

平成 18 年 11 月 6 日

各 位

埼玉県川口市飯塚一丁目 18 番 8 号
株式会社 アドミラルシステム
代表取締役会長兼社長 丸山 治昭
(コード番号: 2351 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 青木 邦哲
(Tel: 048-259-5111)

平成 19 年 3 月期 中間決算ダイジェスト

Topics

連結： 売上高、営業利益、経常利益及び中間純利益それぞれ増収増益達成
「ドリームベースボール」黒字化達成
「Leaffi」においても順調に売上高増加

【通期業績概要】

当中間連結会計期間（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）における連結売上高は、**過去最高の売上高となる 627 百万円（前年同期比 116.4%）**となりました。

要因としましては、当社単体において展開しているインターネットサーバサービス事業における業績が順調に推移したことに加え、デジタルコンテンツ事業のうち、本年 3 月より提供を開始したオンラインベースボールゲーム「ドリームベースボール」が当初の予想を超えて推移し、アフィリエイトプログラムサービス「Leaffi」においても順調に売上高を伸ばすことができたことによるものであります。

その結果、利益面につきましては、**連結営業利益及び連結経常利益は、前年同期と比較して 50%以上の増収となり、連結中間純利益につきましては、93.7%増となる 114 百万円**と順調に推移いたしました。

連結業績	売上高	経常利益	中間（当期）純利益
平成 19 年 3 月期中間	627 百万円（116.4%）	176 百万円（151.6%）	114 百万円（193.7%）
平成 18 年 3 月期中間	539 百万円（122.8%）	116 百万円（123.2%）	59 百万円（2543.6%）
平成 18 年 3 月期	1,091 百万円（108.6%）	260 百万円（106.2%）	142 百万円（147.1%）

【通期見通し】

インターネットサーバサービス事業におきましては、既存サービスの充実化を図ることにより、顧客の獲得を目指してまいります。また、デジタルコンテンツ事業におきましては、「ドリームベースボール」並びに「Leaffi」を中心に、デジタルコンテンツ事業の業容拡大に向け積極的にサービスの展開を行ってまいります。

それらの事業活動計画のもと、連結業績見通しにつきましては、平成 18 年 5 月 12 日に発表いたしましたとおり、連結売上高 1,180 百万円（前年同期比 108.2%）、連結経常利益 270 百万円（前年同期比 103.8%）を予定し、連結当期純利益につきましては、前年同期比 105.6%となる 150 百万円を予定しております。

次期における1株当たり配当額につきましては、500円を予定しておりますが、当社グループの方針として、配当性向20%~30%を一応の目安とし、1株当たり当期純利益の増加に伴って、1株当たり配当額につきましても継続的向上に努めていく方針であります。

参考：平成19年3月期通期業績予想（連結・単体）

	売上高	経常利益	当期純利益
連結	1,180百万円(108.2%)	270百万円(103.8%)	150百万円(105.6%)
単体	895百万円(105.3%)	233百万円(80.9%)	125百万円(82.2%)

(注)本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。したがって、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることもご承知おきください。

また、公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、経常利益もしくは当期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

なお、詳細につきましては、当社ウェブサイト (<http://www.asj.ad.jp/>) に掲載しております「平成19年3月期中間決算短信(連結)」及び「平成19年3月期個別中間財務諸表の概要」をご参照ください。